

令和3年9月22日

会員各位

鎌倉市医師会会長 山口 泰  
公衆衛生担当理事 今井 一登

## 季節性インフルエンザワクチンの供給について

神奈川県医師会を通じて、通知がまいりましたのでお知らせいたします。

日本医師会感染症危機管理対策室長

釜 菡 敏

### 季節性インフルエンザワクチンの供給について

標記については、今冬の供給予定量が、昨年より減少し、遅れたペースで供給される見込みである旨、令和3年9月1日付（健Ⅱ298F）をもって貴会宛てにご連絡いたしました。

今般、厚生労働省より各都道府県衛生主管部（局）長宛に通知がなされ、本会に対しても別添の周知協力方依頼がありました。

本通知で示された医療機関における留意点の概要は下記のとおりです。

#### 記

○13歳以上の者が接種を受ける場合には医師が特に必要と認める場合を除き「1回注射」であり、必要量に見合う量のワクチンを購入すること等を徹底すること

○ワクチンの予約・注文は、供給ペース、昨年の納入時期・使用実績及び新型コロナウイルス感染症の感染予防等を行いながら接種することができる人数を正確に把握した上で、接種希望者から申込があった段階で必要に応じて行うことが望ましいこと

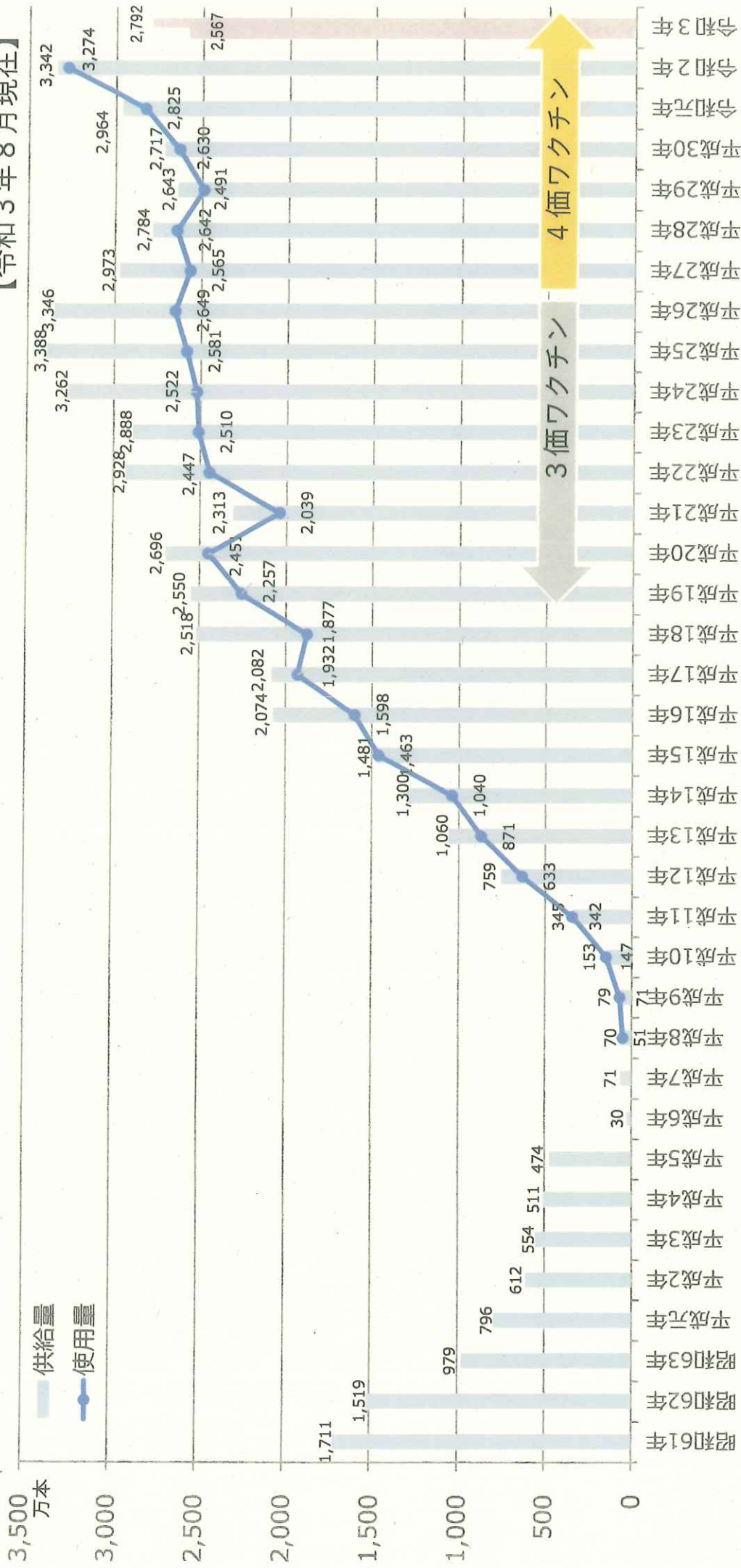
○返品を前提とした注文及び在庫管理を行わないこと（厚生労働省は、ワクチンを返品した医療機関について、名称及びその理由等について、情報収集を行う予定で、接種シーズン終盤に当該医療機関等の名称を公表することがあるとしております）

○「医療用医薬品の流通改善に向けて流通関係者が遵守すべきガイドライン」を参照すること（平成30年3月14日付日医発第1155号（保217）（地I330）参照）

# 2021/22シーズンのインフルエンザワクチンの供給量の見込み 別紙1

- 今年度のインフルエンザワクチンは、製造効率等が特に良かった昨年度とは異なり、例年と同程度の製造効率等である。
- 平成8年以降で最大となった昨年の使用量と比較すると少ないが、例年の使用量に相当する程度は供給される見込み。

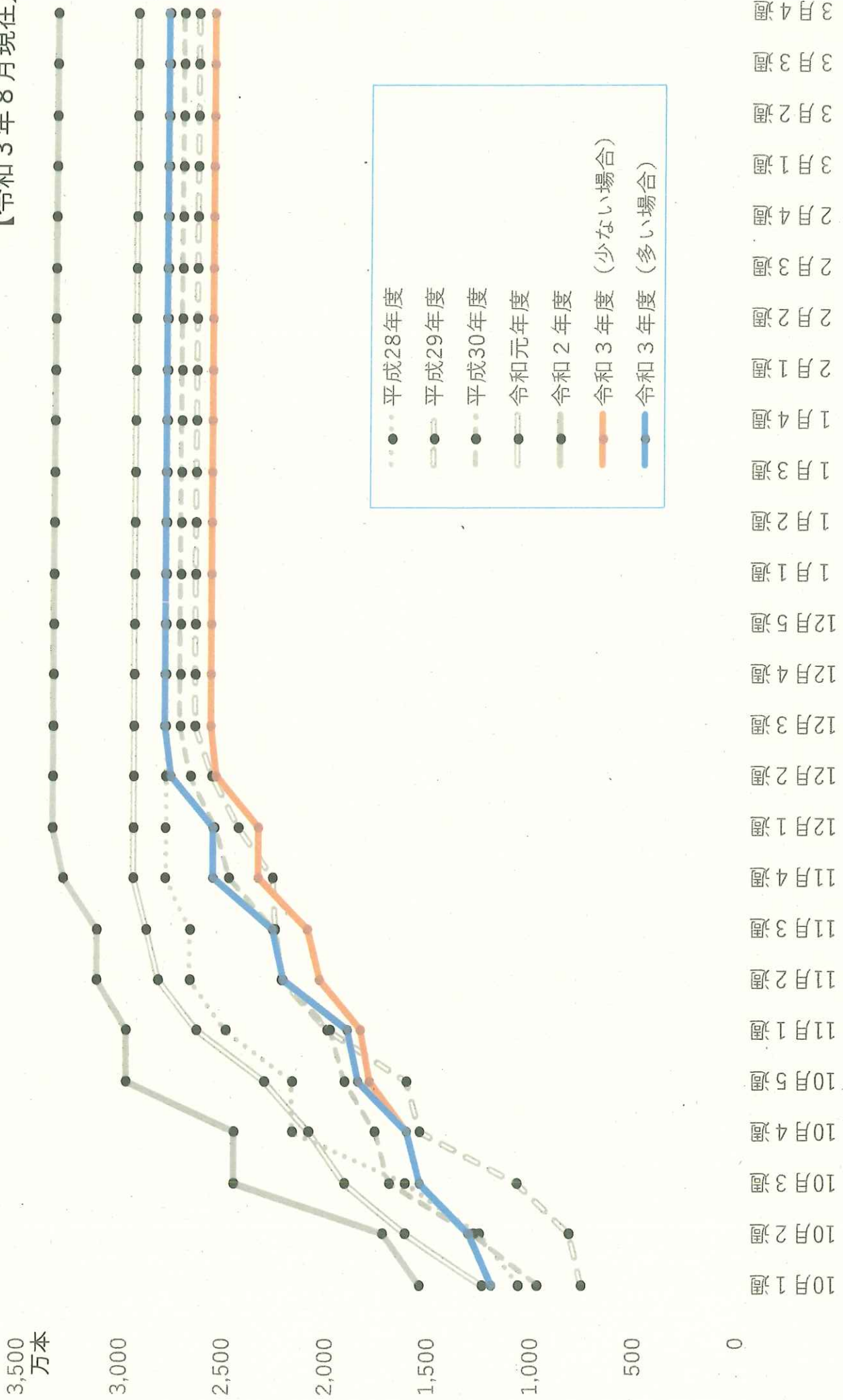
【令和3年8月現在】



※1 平成7年以前の使用量は不明 ※2 1 mL換算

# 2021/22シーズンにおけるインフルエンザワクチンの供給（週次） 別紙2

【令和3年8月現在】



注1) 供給量は、いずれも1mL換算。  
 注2) 週の表示は金曜日を基準日としている。  
 注3) 令和3年8月現在でワクチン製造は完了していません。製造効率の変動等に一定の仮定を置いて供給量及び供給時期を算出。